

# ひと・まち・自然、 健康に輝くまちみはま

## ～自然との共生+心～

本町は、平成26年度から12年間を計画期間とする「第5次美浜町総合計画」が中間年度を経過したことから、今回初めて中間見直しを実施し、これまでの取組みの成果を検証するとともに、社会経済情勢の変化等を踏まえ、令和3年度から7年度までを計画期間とする後期計画を策定しました。

今後、人口減少や少子高齢化が急速に進行するとともに、異常気象等による自然災害、さらには、新型コロナウイルス感染症などの新たな脅威により、まちづくりを進めていくうえで大きな転換期を迎え、住民が安心・安全に暮らすことができる持続可能なまちづくりが求められます。

そうしたなか、後期計画では、国連が提唱した持続可能な開発目標（SDGs）の視点を取り入れることといたしました。持続可能な発展には、豊かな自然と調和し、自然と共生した社会が必要となります。だれ一人取り残すことなく、「ひと」も「まち」も「自然」も健康で、だれもが生涯を通して活躍できるまちを目指し、住民・事業者・大学など美浜町と関わりのあるすべての方々と一体となって、本計画の推進を図ってまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、多大な尽力を賜りました総合計画審議会委員の皆様始め、関係各位に心から感謝申し上げます。

令和3年2月

美浜町長

齋藤 宏一

